

平成 28(2016)年度

広島大学「平和科目」の中に、新たな「ひろしま発信領域」の授業が生まれた。

「ヒロシマ学」 担当：総合科学部教授 布川 弘

平成 28 年 6 月 26 日（日）

ヒロシマ学の野外活動授業が行われた。向かった先は国立広島原爆死没者追悼平和祈念館。ここで、被爆体験者である岡田恵美子さんから被爆体験を直接お話しいただく。

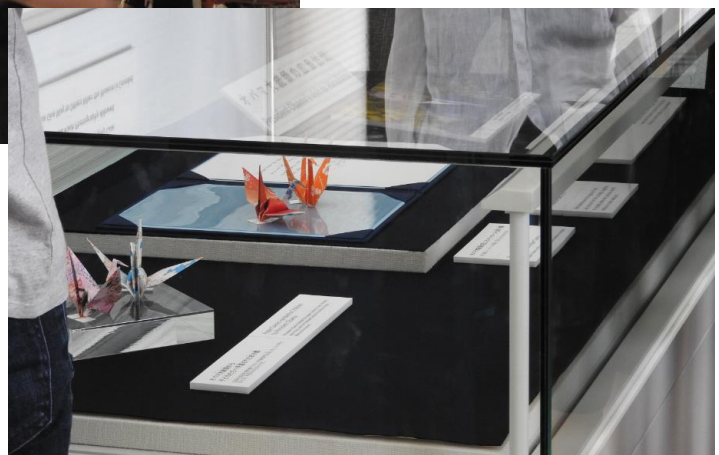
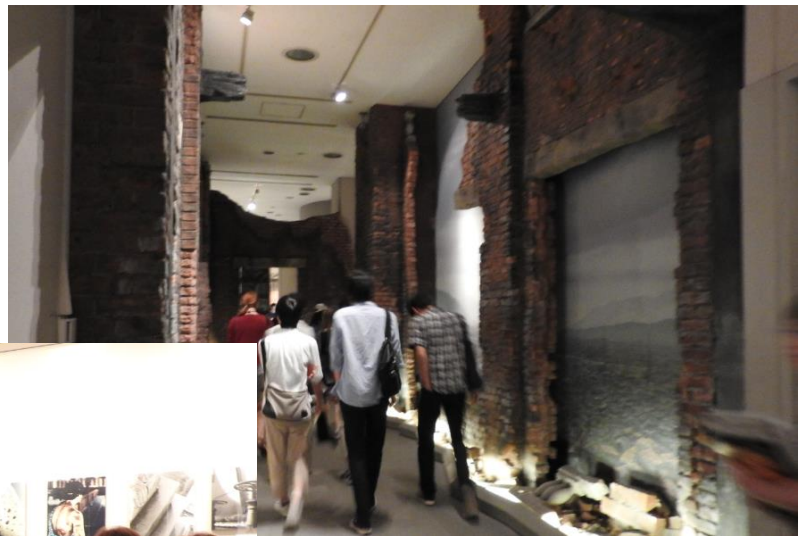


岡田さんの被爆体験に真剣に聞き入る学生たち

木原副学長（地域連携担当）も熱心に岡田さんのお話を聞かれている



岡田さんの体験談を聞いた後、一行は
広島平和記念資料館へ。



アメリカ合衆国大統領バラク・オバマ氏の折鶴

被爆の実相を直接被爆者の方から伺うことにより、今後の授業への取り組みにどう影響するのか。
学生たちへの期待は高まる。